



麻疹

麻疹は、現在国を挙げて対策を急いでいる感染症の一つです。一般にはいまだに軽症のイメージがありますが、実際には死亡例も含めた重篤な症状も起こしうる大変恐ろしい感染症なのです。

麻疹の死亡率については諸説ありますが、およそ1,000例に1例と言われています。死因として最も多いのが肺炎の合併であり、死因の約60%を占めています。脳炎も重要な死因であり、発症すれば15%が死亡、25%が神経学的後遺症を残すと言われています。

また、感染後に数年経過して亜急性硬化性全脳炎を発症することもあります。これは、脳内に入ったまま休眠状態にあった麻疹ウイルスが活性化したために発症する、中枢神経系の疾患のことです。

最初は、軽度の知能障害や運動障害から始まって、次第に症状が進行していきます。有効な治療法は無く、6〜9カ月で死に至ります。

以上のことから、麻疹の恐ろ

しさがお分かりいただけると思いますが、更に問題なのが有効な治療法が無く、全て対症療法であることです。

それならば、予防が重要となりますが、ここで更に問題なことは、麻疹ウイルスは大変感染力が強いということなのです。そのため、予防にはワクチン接種が必須と言えます。

ワクチン接種によって95%以上の人で免疫が獲得できると言われています。ただし、時間の経過とともに効果が弱まるのが問題です。接種は2回行う必要があります。接種は忘れずに行いましょう。

また、一部の人の間では感染した人の元へ行って故意に感染し、免疫を付けるという方法が行われているとのことです。これは全くの無意味な行為です。

先に説明したように、麻疹は死亡する可能性もある重篤な感染症であり、感染させることは非常に危険です。

また、更に他の人に感染させてしまう可能性もありますので、絶対にやめましょう。

みんな集まれ!

子育ての催し

※特に記載のないものは申込みの必要はありません。

地域子育て支援センターの催し

◎ママのミニ学習会「からだ編」〜生活リズム・おいしいのしい離乳食&食事、
とき：3月5日(木)午後2時〜3時30分
講師：市保健師・栄養士

◎家族みんなで楽しもう〜えいごであそぼう〜
とき：3月6日(金)午前10時45分〜11時15分
講師：市国際交流員

◎親子ふれあい歌遊びを楽しもう
とき：3月18日(水)午前10時30分〜11時15分
◎ベビータンズ

とき：3月21日(土・祝)午前10時30分〜11時30分

ところ・申込先・くわしくは
地域子育て支援センター ☎(22)2299

日光親子ふれあいひろばの催し

◎えいごであそぼう
とき：3月9日(月)午前10時45分〜11時15分
講師：市国際交流員

◎「えほんのおはなし」〜乳幼児を持つお父さんお母さんへ、絵本の紹介や絵本を通してお子さんのかかわり方などのおはなし〜
とき：3月16日(月)午前10時30分〜正午

※お子さんを預かります。託児定員が10名になり次第締め切ります。

ところ・申込先・くわしくは

日光親子ふれあいひろば(日光福祉保健センター内)
☎(54)3001

鬼怒川親子ふれあいひろばの催し

◎ひだまりサロン「新聞紙であそぼう」
とき：3月6日(金)午前10時〜正午
講師：家庭教育オピニオンリーダー
参加費：50円

◎作ってあそぼう春休み
とき：3月23日(月)〜27日(金)午前10時〜正午

◎えいごであそぼう
とき：3月2日(月)午前10時45分〜11時15分
講師：市国際交流員

ところ・申込先・くわしくは

鬼怒川親子ふれあいひろば(藤原保健センター内)
☎(76)0881

足尾親子ふれあいひろばの案内

とき：3月17日(火)午前10時〜正午
ところ：足尾認定こども園

申込先・くわしくは

日光親子ふれあいひろば(日光福祉保健センター内)
☎(54)3001



俳句

選者 伊藤清

手焙りの温もり久し里の家 星野シズ
肩すぼめ襟かき合せ虎落笛 池田三夫
七福神巡り誘はる初電話 湯沢くに
室咲きの花柔らかく色淡し 酒井智恵子
山並みの姿うるわし冬景色 植竹勝
柚風呂の香りの中に身を浸す 植田義雄

川柳

選者 山本都留米

心地よく般若心経船を漕ぐ 青木照雄
お正月駄目と言いつつ食べ過ぎる 青木林吉
盆栽の手入れ孤独で満足し 植田義雄
信号で停車前後もクローバー 落合すみれ
考えて書かない時もある日記 白土武夫
竹馬を孫に教える昭和っ子 沼尾志朗

短歌

選者 阿久津伸一

句読点つけずに人生走りきて一服して見る日光連山の気高く 関根眞佐子
燃ゆるかの正月朝の茜雲凍てつく庭にしほし歩を止む 根立郷美
初光のさんさんと射す縁側に息ら待つ布団は温くふくらむ 狐塚昭子
寂しさの孤独の部屋で過ごすときひたすら読書す大寒の夜 植竹勝
荒れ狂う日本海の波々に砕けつ見えつ佐渡のたそがれ 渡辺文夫
故郷のちたけ煮て待つ師走の日に重なる友の笑まう顔 芹澤りつ子

作品を募集しています

川柳・俳句・短歌を募集しています。氏名(ふりがな)、住所、電話番号を明記して、郵送またはFAX、メールでご応募ください(二重投稿は不可)。

なお、作品中の漢字には、ふりがなを明記してください。

応募先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係

☎(21)5135・☎(21)5109